

デジタル田園都市国家構想における「#シェアリングエコノミー」

2022年4月4日 正能茉優

① デジ田 × シェアリングエコノミーで起こりそうなこと

デジタルの力で、地域内外・地域内の #シェア が加速する

- 地域に暮らしながらも、働く機会・仕事を地域外に広げることができる
 - ✓ スキルシェアサービスを活用し、地域外の仕事にチャレンジ
 - ✓ 民泊・多拠点居住サービスなどを活用し、地域“にも”暮らし、働く
- 地域外に暮らしながらも、地域に関わるきっかけができる
 - ✓ 民泊・多拠点居住サービスを活用して、中長期的に地域に滞在。地方創生テレワークのファーストステップに
- あらゆる世代の人たちがつながり、助け合うことにより、子育てしやすいまちづくりが実現できる
- 災害時、不足するリソースを相互補完できるように
 - 避難・宿泊・休憩スペース、バッテリー、医療・家屋修繕等の専門スキル、フードトラックなど、災害現場で不足するリソースを補完

② シェアリングエコノミーの活用に向け、必要なこと・ご検討をお願いしたいこと

- 地方自治体単位でのシェアリングエコノミーのサービスの有効活用と活用事例の創出
- (必要に応じて) 関連法規のアップデート (住宅宿泊事業法・旅館業法・動物愛護法・食品衛生法など)

地域での #シェアエコ を、加速させるには？

地域でのシェアエコのポイントは、**地域主導で事業母体をつくること**

地域でのシェアエコ = 地域における**共助**の精神 × **スタートアップエコシステム**

→ 今こそ地域には、**スタートアップエコシステム**が必要なのでは？